

〔採用試験Q & A〕

採用試験全般について

○ 防衛省で行われる採用試験について教えてください。

防衛省で行われる採用は多岐にわたっており、それぞれ担当部署が異なります。採用試験室でお答えできるものは、防衛省職員採用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ種試験についてのみです。

その他の採用については、防衛省HPの採用情報等でご確認下さい。

○ 防衛省職員採用試験を受験したいと考えているのですが、試験日程、試験区分、受験資格などはいつ頃わかりますか？

例年、次年度の試験の概要は3月上旬に告知しております。防衛省のHPでご確認下さい。

○ Ⅰ種・Ⅱ種・Ⅲ種の違いは何ですか？

Ⅰ種は、行政職俸給表（一）2級、Ⅱ・Ⅲ種は、行政職俸給表（一）1級の係員等を採用するため試験です。試験の程度は、Ⅰ・Ⅱ種は、大学卒業程度、Ⅲ種は高校卒業程度となっております。ただし、それぞれ、大卒、高卒でなければ受験できないことを意味するものではありません。

○ 特別職の国家公務員であることについて教えてください。

国家公務員は、「一般職」の公務員と「特別職」の公務員に区分されています。特別職の国家公務員とは、その職務の特殊性等から国家公務員法を適用することが適当でないとしてされた公務員で、国家公務員法第2条により、内閣総理大臣、国務大臣、裁判官及び裁判所職員などとなっております。防衛省の職員もその中に入っています。

防衛省職員が特別職とされているのは、実力組織たる自衛隊の任務を確実に行うためには、自衛官も事務官等も等しく防衛大臣のもとに置く必要があるからです。

防衛省職員は特別職の国家公務員として、自衛隊法が適用されますが、人事、給与等の面については、一般職給与法、人事院規則が準用されており、一般職の国家公務員と同じ給与体系となります。

○ 防衛省の組織について教えてください。

防衛省・自衛隊は、わが国の防衛という任務を全うするため、実力組織である陸・海・空自衛隊を中心に防衛大学校、防衛医科大学校、情報本部、技術研究本部、装備施設本部、防衛研究所、防衛監察本部、地方防衛局など、様々な組織で構成されています。

防衛省と自衛隊は基本的には同じ組織を指し、「防衛省」という場合には、陸・海・空自衛隊の管理・運営などを任務とする行政組織の面をとらえているのに対し、「自衛隊」という場合には、わが国の防衛などを任務とする、部隊行動を行う実力組織の面をとらえています。

このような組織の能力発揮には、自衛官と事務官等が相まって業務を行うことが不可欠です。

申込みについて

○ パンフレット・受験案内はどのように請求すれば良いのですか？

方法としては2とおりあります。1つめは、直接取りに来ていただく方法です。全国の部隊等にも準備しておりますので、最寄りの部隊等に確認後受領して下さい。防衛省（市ヶ谷）では正門受付に準備しております。2つめは郵送による請求になります。請求方法は、

- ① 角形2号（長さ33.2cm、幅24cm）の封筒を用意して下さい。
- ② 用意された返信封筒に請求に応じた切手を貼って下さい。（下表参照）
- ③ 往信用の封筒の表に赤字で「Ⅰ・Ⅱ種請求」又は「Ⅲ種請求」のいずれかを明記して下さい。併せてパンフレットを請求する場合は、同じく赤字で「Ⅰ・Ⅱ種請求パンフレット希望」又は「Ⅲ種請求パンフレット希望」と書いてください。請求先はこのQ&Aの最後に記載しています。

請求資料名	封筒表記要領	切手 (1部請求の場合)
Ⅰ・Ⅱ種受験案内・申込書	Ⅰ・Ⅱ種請求	140円
Ⅲ種受験案内・申込書	Ⅲ種請求	140円
Ⅰ・Ⅱ種受験案内・申込書+パンフレット	Ⅰ・Ⅱ種請求パンフレット希望	240円
Ⅲ種受験案内・申込書+パンフレット	Ⅲ種請求パンフレット希望	240円

○ 受験申込書に貼付する写真はカラーでなくてはならないのでしょうか？

カラーあるいは白黒の指定はありませんが、申込前6箇月以内に撮影されたもので、脱帽、上半身、正面向き、縦4cm、横3cm程度大ききで、本人と確認できる鮮明な写真を裏面に氏名及び試験区分を記入し貼付して下さい。

なお、写真が貼られていない場合又は貼られた写真が不鮮明等、受験写真として不適当な場合は、受験申込書を受理しませんので注意して下さい。

○ **受験申込書を提出した後で別の試験区分に変更する事は可能でしょうか？**

受験申込締切後の変更は認められません。ただし、受験申込み期間内であれば対応可能です。

○ **受験申込みを提出した後で、一身上の都合で1次試験地を変更したいのですが、可能でしょうか？**

原則として、申込締切後の変更については応じられません。ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲で認められます。

○ **〇〇地方で勤務することを希望しているのですが、〇〇地方で採用されるには〇〇地区で受験しなければならないのですか？**

試験地と採用後の勤務地とは関係はありません。

○ **身体障害者への試験実施上の配慮等はあるのでしょうか？**

身体に障害があるために、受験に際し、特に何らかの措置を希望する方は、その障害の程度により処置を講ずる場合がありますので受験申込先にその旨を申し出て下さい。

なお、電子メールでの問い合わせ先は、「saiyou1@mod.go.jp」のアドレスに送信してください。

(措置の一例)

視覚障害のある方：拡大文字による試験及び解答時間の延長

身体に障害のある方：着席位置の変更及び車いすを使用しての受験等

採用試験について

○ **採用について既卒、新卒での有利、不利はあるのですか。**

試験の結果を重視しており、既卒、新卒の有利・不利はありません。

○ **防衛省職員採用試験を受験したいと考えているのですが、こういった問題集・参考書を利用すれば良いのですか？**

指定された問題集・参考書はありませんが、各試験区分とも、人事院が行う国家公務員採用試験と同程度の試験内容となっております。

○ **試験対策として過去の問題を見せていただくことはできるのでしょうか？**

一部公開できる問題があります。ただし、情報公開の手続きを取っていただくものもあります。

○ **2次面接と採用機関の実施する面接の違いはなんですか。**

採用試験室が実施する2次試験の面接は、防衛省の職員として適性をみるものです。人事院の実施する国家公務員試験の2次試験と同じ位置付けです。

また、採用機関で実施される面接については、その機関で勤務する適性をみるものです。国家公務員試験の各省庁面接と同じ位置付けです。

採用において、どちらも重要な位置を占めています。

○ **身体検査の合格基準は定められているのですか。**

身体検査では、事務官等として、将来にわたって、勤務するにあたり支障がないかが合格基準になります。その判断は、担当医師に委ねられます。

○ **採用機関、勤務地は希望できるのですか。**

採用機関、勤務地については、面接シートに第1希望～第3希望まで記載できるようになっています。これを参考にしながら、各機関への名簿の提示を行っています。

ただし、欠員に対してその機関勤務及び勤務地勤務希望者が多い場合などがあり、必ずしも第3希望までの採用機関、勤務地に勤務できるとは限りません。

○ **4月1日以前以後に不定期で採用されることはあるのですか。**

欠員等の状況により、採用する場合があります。

○ **不定期採用は希望できるのですか。**

採用時期については、面接シートに記入欄があるので、希望を記載して下さい。ただし、欠員状況に応じて採用時期を決定しているため、必ずしも希望時期に採用されるとは限りません。

○ **面接シートで採用時期を「いつでもよい」としなかったことで、採用に不利になることはありませんか。**

採用は試験の結果によって決定するもので、「いつでもよい」としなかったことで、試験結果に影響を及ぼすことはありません。

○ **OB訪問を行いたいのですが、どこに問い合わせれば良いでしょうか？**

防衛省としては行っておりません。ただし、個人的なお知り合いの方にご会われることについては構いません。

○ 官庁訪問を行いたいと考えているのですが、そうした機会が設けられているのでしょうか？

人事院が行っているような官庁訪問は設けておりません。しかし、I種については、秋（9月頃）と春（3月頃）に本省にて業務説明会を行っております。またII種については春（3月頃）に本省にて業務説明会、夏（7月頃）に一次試験合格者を対象とした業務説明会を行っております。

○ 最終合格したら、どのように採用されるのですか？

最終合格者になりますと、「採用候補者名簿」に名前が記載されます。採用候補者の希望や試験結果を考慮して、採用候補者ごと採用予定機関を1つ選んで名簿を提示させていただきます。その後、提示を受けた採用予定機関の人事担当者より意向確認等が実施され、採用の可否を検討し採用予定数に応じ内定を出していく流れとなっています。

ここで注意していただきたいのは、「最終合格者＝採用者数」ではないということです。最終合格者数は、進学や他省庁等への就職などによる辞退者を見込んでいるため、実際の採用予定者数より多くなっています。そうした事情から必ずしも最終合格者の方全員に採用が保障されているわけではありません。

○ 最終合格後、ある機関から採用面接に来ないかとの連絡がありました。しかし、自分のなかで優先順位の低い機関からの連絡だったので、自分の希望する機関への提示先変更をお願いしました。このような場合、以後、希望する機関から連絡がこないのでしょうか。

最終合格者は、機関毎に、採用候補者名簿に振り分けられます。提示先を変更した場合、御本人が希望する機関に名簿を追加提示します。しかし、各機関には、すでに採用候補者名簿が提示されており、採用業務は進められていますので、その点をご承知下さい。

勤務について

○ 自衛隊での勤務について教えてください。

自衛隊では、事務官等は管理業務（総務、人事、会計、厚生、補給等）に従事しますが、部隊行動を行う実力組織ということもあり、多数の自衛官が同職務に従事します。そのため、自衛隊での勤務においては、自衛官とともに同じ職場で勤務することもあり、また、上司が自衛官であることもあります。

自衛隊は、事務官等と自衛官が一体となって、組織を支えています。そのため、部隊での勤務においては、自衛官とともに各種作業にあたることもあります。しかし、事務官等は、戦闘訓練など自衛官が自衛官としての能力を向上させる訓練などには参加しません。

○ **異動はどのような形で行われるのですか。**

1 **勤務地**

防衛省職員は全国採用です。したがって、全国に点在する機関に勤務することとなります。

2 **異動サイクル**

ほぼ2～3年サイクルで異動が実施されます。住居を異にする異動もあれば、同一基地等内での異動もあります。

○ **全国異動があると聞きましたが、結婚や育児等個人の事情に配慮してもらえるのでしょうか。**

毎年、「経歴管理調査票」などにより、意向調査が実施されます。ここで自己の希望を人事担当へ伝えることができるため、個人的な事情もある程度配慮されますが、必ずしも希望がかなうわけではありません。

○ **どのような研修がありますか。**

内部部局が実施主体となっていく、主な統一研修は、入省直後のⅠ・Ⅱ種合同研修、将来係長となるべき者を養成するために行う中級研修、防衛省の中堅幹部となるべき者を養成するために行う上級研修、防衛省の中堅幹部としての幅広い行政上の視野、見識及び管理能力を付与するために行う上級幹部研修があります。

なお、中級研修以降の研修は、選抜により参加が決定されます。

その他、各機関においても職務の級に応じた研修が実施されています。

○ **女性事務官等はどのような分野で活躍していますか。**

事務官等の活躍が期待される全ての分野（会計、契約、人事、厚生、総務、調達、補給、教官、渉外等）において活躍しています。活躍の分野において、男性事務官等との偏りはありません。

また、重責のある内部部局の企画官、部員等で活躍している者もいます。

○ **遠隔地で採用された場合、寮などがありますか。**

各機関、部隊等の近郊に公務員宿舎が整備されています。

○ **災害派遣に行くことはありますか。**

災害派遣は、自衛官が主体となって行いますが、事務官等は地方自治体等の関係機関との調整や補給など後方的な分野で業務を行うことがあります。

○ 採用後に勤務機関、勤務地及び携わりたい職務の変更を申し出ることはいえますか。

勤務機関、勤務地については組織の要望や欠員状況によって、携わりたい職務については本人の適性、能力を見極めて決定するため、全てかなうとはいえません。しかし、毎年、「経歴管理調査票」などにより、意向調査が実施されます。ここで自己の希望を人事担当へ伝えることができます。

○ 防衛省が求める人材とは、どのような人材ですか。

なによりも公務員として国民全体の奉仕者となる自覚が大切です。

日本と世界の将来を構想し、主体的に未来を切り開いていく気概、創造性そして行動力と、さまざまな事態に機敏に対応できる柔軟性とを併せ持った人材を求めています。

問い合わせ先(受験案内及び申込用紙請求先)

請求先	所在地	電話番号等
北海道防衛局 総務部総務課人事係	〒060-0042 札幌市中央区大通西12丁目	TEL (011) 272-7578 FAX (011) 272-7561
東北防衛局 総務部総務課人事係	〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-15	TEL (022) 297-8209 FAX (022) 295-9220
防衛省大臣官房 秘書課採用試験室	〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1	TEL (03) 3268-3111 FAX (03) 3260-0716
東海防衛支局 総務課人事係	〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-2-1	TEL (052) 952-8221 FAX (052) 952-8230
近畿中部防衛局 総務部総務課人事係	〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67	TEL (06) 6945-4952 FAX (06) 6945-7681
中国四国防衛局 総務部総務課人事係	〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30	TEL (082) 223-7105 FAX (082) 223-8102
九州防衛局 総務部総務課人事係	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-7	TEL (092) 483-8815 FAX (092) 474-3685
沖縄防衛局 総務部総務課人事係	〒904-0295 中頭郡嘉手納町字嘉手納290-9	TEL (098) 921-8140 FAX (098) 921-8165